

無印良品

コードレススチームアイロン
形名 SA-R563

取扱説明書

- お買い上げありがとうございました。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ正しくお使いください。
- この取扱説明書は必ず保管してください。

もくじ

安全上のご注意	1・2
使用上の注意とお願い	3
繊維製品の取扱いとご使用の目安	3
きれいにアイロンをかけるには	4
各部の名称とはたらき	5~7
使いかた	7~12
お手入れ	12
こんなときは	13
アフターサービス	14
仕 様	

保証書付

安全上のご注意

お使いになる方や他の方への危害、財産への損害を未然に防止するため、ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

⚠ 警告



修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。発火や異常動作してけがをすることがあります。



子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。やけど・感電・けがをすることがあります。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電やけがの原因になります。



電源プラグのホコリなどは定期的に拭き取ってください。電源プラグにホコリなどがたまり、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。



定格15A以上のコンセントを単独で使ってください。他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物をのせたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。



電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。感電・ショート・発火の原因になります。

⚠ 注意



交流100V以外では使用しないでください。火災・感電の原因になります。



通電したまま放置しないでください。けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

⚠ 注意



使用時以外は必ず温度調節ダイヤルを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や事故の原因になります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。



アイロンを立てて置かないでください。アイロンが倒れて、けがややけどの原因になります。使用しないときは必ずスタンドに戻してください。



製品を運ぶときは、製品が十分に冷えていることを確認してください。けがや、やけど、原因になります。



引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナー）の近くで使用しないでください。感電や故障の原因になります。



アイロンやスタンドに水をかけないでください。感電や故障の原因になります。



接続ピン・接点にごみを付着させたり、ピンや針金など金属類で触れないでください。火災・感電・ショートの原因になります。



スチームやショットスチームを顔や手、足にかけないでください。やけどの原因になります。



高温部（かけ面・スチーム・かけ面支持部など）に触れないでください。やけどの原因になります。



人や身体および着用したままの衣類に、ショットスチームをかけないでください。やけどの原因になります。



落としたりぶつけたりしないでください。感電・発火の原因になります。



アイロンを傾けたり、前後に激しく動かさないでください。やけど・水もれの原因になります。



ショットボタンを連続して早く操作しないでください。2秒間隔より早く操作すると、水滴が出てやけどや衣類を汚す原因になります。

△ 使用上の注意とお願い

- アイロンがけの際、アイロン本体をアイロン台からはみださないようにしてください。
スチームによるやけどの原因になります。
- ボタン・フック・ファスナーなど固いものに直接かけないでください。
かけ面のフッ素樹脂加工を傷つけます。
- かけ面をスタンド面やケースにあてないでください。
変形したり傷がつかます。
- 上水道の水以外の液体を入れないでください。
タンク破損や衣類を汚す原因になります。
- 接点は磨かないでください。
接触不良の原因になります。
- 業務用や他の目的に使用しないでください。
過負荷による故障の原因になります。



繊維製品の取扱いとご使用の目安

- おかけになる布地に日本工業規格(JIS)で定められた絵表示がある場合、温度設定位との関係は下表の通りです。

絵表示と温度の関係

繊維製品の絵表示	低	中	高
繊維の種類	アクリル・アクリル系 ポリウレタン ポリプロピレン ビニリデン	絹・毛・ナイロン・ビニロン レーヨン(長繊維) キュプラ・アセテート ポリエステル・トリアセテート	綿・麻 レーヨン(短繊維) ポリノジック
温度設定位置	低	中	高
かけ面の温度	約80~120℃	約140~160℃	約180~200℃
設定温度になるまでの時間	約40秒	約1分	約1分20秒

絵表示の見かた		指定された温度であて布をする意味です。
		指定された温度で布地の裏からかける意味です。
		アイロンかけはできません。
	その他「スチーム禁止」などの表示がある場合は必ずその指示に従ってください。	

- 衣類に絵表示がある場合は、絵表示に合わせてください。
- 絵表示のない場合は、繊維名に従い温度を合わせてください。混紡の場合は、低い方の繊維温度に合わせてください。
- 使用中、アイロンを止めたり、極端にゆっくり動かしたりすると、布地に合った温度でも布地を傷めることがありますので気をつけてください。
- 熱に弱い繊維(化繊・絹・毛など)にアイロンをかけるときはあて布をするか、目立たない部分にためしがけをして異常のないことを確認してからかけてください。
- ビニロンに湿り気を与えてアイロンかけをしないでください。

きれいにアイロンをかけるには

ワイシャツ

1.カフス

高側から、ぬい目を引っ張りながら両側中央に向かって。

2.肩

●後ろヨークの両端を折りたたんで後ろに引き寄せ。
●えりのまわりにそってかける。

3.後ろ身ごろ

●裏から軽くすべらせるように。
●ヨークの部分はアイロンの先端を使って。

4.下前身ごろ・下前前立て

●ヨークの部分はえりを引っ張りながら。
●ボタンのまわりはアイロンの先端を使って。

5.上前身ごろ

●軽くすべらせるように。
●ヨークの部分はえりを引っ張りながら。
●ポケットは下から上にすべらせる。

6.上前前立て

上下方向に引っ張りながら。

7.えり

●ぬい目を引っ張りながら両端の中央に向かって。
●スプレーのりをかけたときはドライ設定で。

パンツ

ひざのたるみを取る

たるんでいる部分にらせん状にショットスチームをかける

ネクタイ

結びじわ・たるみを取る

裏側からショットスチームをかける。

セーター

1.全体仕上げ

アイロンを少し浮かせてショットスチーム(数回)で全体にかける。

2.そで口

タテ方向に引っ張りながらショットスチームをかける。

3.ゴム編み部分

●手で締めて形を整えながら。
●たっぷりとショットスチームをかける。

ショットボタン・スチームボタン

ショットボタン

ショットボタンを押すと強力なショットスチームが出ます。
(必ず温度調節ダイヤルを「高」にして、ご使用ください。)



スチームボタン

スチームボタンを押すごとにドライ設定とスチーム設定に切り替わります。
(必ず温度調節ダイヤルを「高」にして、ご使用ください。)



スチームボタンを押し下げるとスチーム設定に、押し上げるとドライ設定になります。

加熱ランプ

- スタンドに置いているとき
点灯・消灯することにより、かけ面の温度コントロールをしていることを知らせます。
- スタンドから外しているとき
消灯します。

ダイヤル部

目盛合わせ位置



温度調節ダイヤル

ハンドル

ロックボタン
押すと、タンクがはずれます。

繊維案内表示

アイロン

スタンド

注水口ふた

ほこりの侵入を防ぎます。
(空気取入用の小穴があります。)

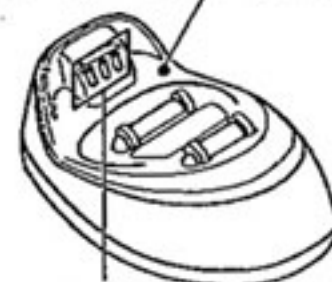
注水口

電源コード

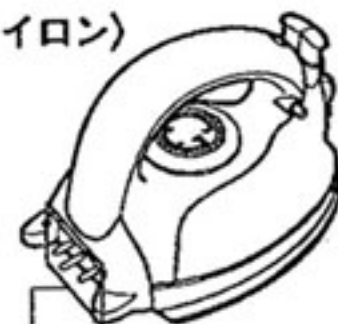
電源プラグ

接続部

〈スタンド〉 スタンド面 〈アイロン〉



接点部



接続ピン

タンク

タンクに水を入れるときは、スチームボタンがドライ設定になっていることを確認してから、タンクの取付け・取りはずしをしてください。

〈取りはずしかた〉



ロックボタン

- ① ロックボタンを押しながら
- ② タンクを引いてはずします。

〈取付けかた〉



カチン

- ① 「カチン」と音がするまで押し込みます。

初めて使用する際のタンク内部の水溜りについて

タンク内部に水滴がついている場合があります。検査をしてお届けしているため、異常ではありません。

満水目盛



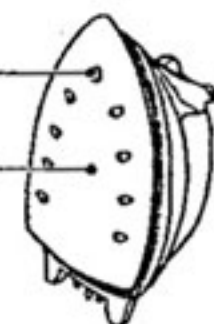
満水

かけ面

スチーム噴出穴(9ヶ所)

かけ面(フッ素樹脂加工)

フッ素樹脂加工は長く使用すると摩耗して、こびりつき防止の効果はうすれますが、そのまま使えます。



コードレスアイロンについて

給電について

アイロンをスタンドに置くと、ヒーターが通電してアイロンのかけ面に熱を蓄え、かけるときにその余熱を利用します。アイロンかけ中はかけ面の温度が徐々に下がりますので、「衣類を整えているとき」などアイロンを使用していないときは、必ずアイロンをスタンドに戻し給電しながら使用してください。

アイロンを置くときや衣類を整えているときは、必ずスタンドに戻してください。

アイロンの接続ピンをスタンドの接点へ、まっすぐに止まるまで戻す



お願い

- アイロンをスタンドに戻すときは、逆方向や横方向に置かないでください。接点部が変形して通電しなくなります。
- アイロンをスタンドに戻したとき、スチームがしばらく出つづけることがあります。異常ではありません。
- アイロンをスタンドに戻したときに、加熱ランプが点灯した場合、消灯するまでお待ちください。

水もれ防止機能について

かけ面の温度が下がると水もれ防止弁が作動し、スチームが止まります。

お願い

作動するとき内部で「カチン」と音がしますが、異常ではありません。

お願い

- 使用中、内部で「カチ、カチ」音がする場合がありますが、自動温度調節器(サーモスタット)や水もれ防止弁が動作している音で異常ではありません。
- アイロンを振ったときに「カタカタ」音がしますが、弁などが動く音で異常ではありません。
- スチーム(特にショットスチーム)噴出時に白い粉が出る場合がありますが、水に含まれる鉱物質などが出るもので異常ではありません。白い粉が衣類についた場合は、払っていただくと取れます。
- アイロンをスタンドに「置くとき」または「はずすとき」にスタンドの接点部よりスパーク(火花)が発生することがありますが、異常ではありません。
- 洗濯した衣類に汚れや洗剤が残っている場合、アイロンの熱を加えると、衣類が茶色になることがあります。衣類をよくすすぎ、乾かしてからアイロンかけをしてください。

使いかた

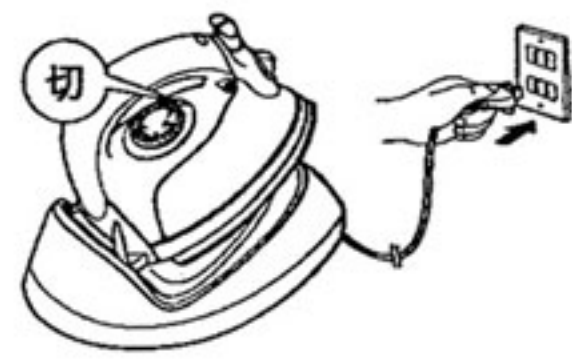
1. タンクに水を入れます。

(ドライアイロンとしてお使いになるときは、タンクに水を入れなくてもお使いいただけます。)



- ① スチームボタンをドライ設定にし、タンクをはずします。(6ページをご覧ください。)
- ② 満水目盛まで上水道の水を入れます。
(蒸留水や井戸水など、上水道水以外の液体を入れないでください。)
- ③ タンクのまわりについた水滴をふき取ります。
- ④ 注水口ふたをしっかりと確実に閉じてから、タンクをアイロンに取付けます。
(6ページをご覧ください。)

2. 電源プラグをコンセントに差し込みます。



- ① 温度調節ダイヤルを「切」にします。
- ② 電源プラグをコンセントに差し込みます。

3. 温度調節ダイヤルを回して、温度を設定します。

温度調節ダイヤルを使用したい温度に合わせて、加熱ランプが点灯します。

- 温度調節ダイヤルが「切」の場合は、加熱ランプは点灯しません。

ドライアイロンにするとき

繊維に適した温度に合わせて



衣類に絵表示があるときは、絵表示に従って合わせ、ないときはスタンド部の繊維案内表示を参考にしてください。

スチームアイロンにするとき

必ず「高」に合わせて



「高」以外に設定すると、スチームが弱すぎたり、出ないことがあります。

ショットスチームを使用するとき

必ず「高」に合わせて



「高」以外に設定すると、水もれしたり、ショットスチームが出ないことがあります。

お願い

初めて通電したとき、多少のにおいや煙が出ることがありますが、異常ではありません。ご使用にともない出なくなります。

注意

温度調節ダイヤル「高」より低い温度に合わせてスチームボタンやショットボタンを押すとスチームに漏滴がまじります。

4. 使用します。加熱ランプが消灯すると使えます。

- アイロンをスタンドからはずしたときは、加熱ランプは消えます。

ドライ

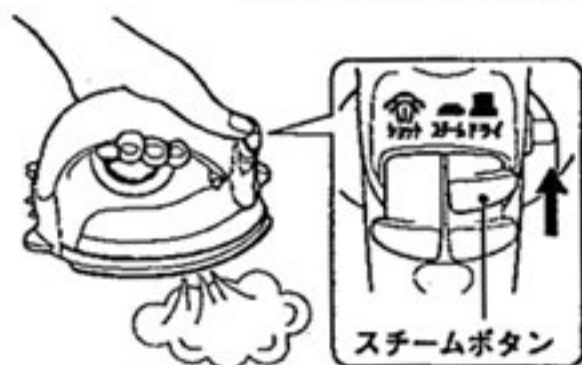
スチームボタンをドライ設定にします。



- 温度設定を高い温度から低い温度に変えた場合は、加熱ランプが一度点灯した後、再び消灯してからご使用ください。

スチーム

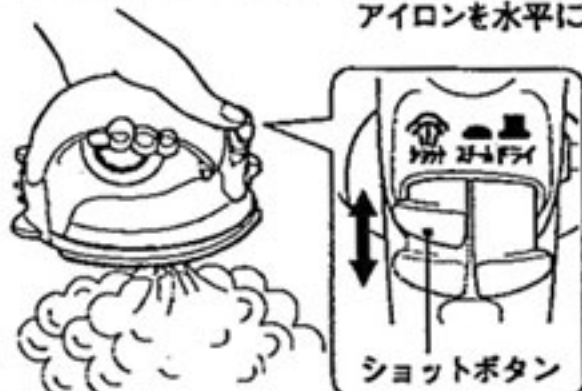
麻・綿の布地に。毛製品をふっくら仕上げるときに。アイロンを水平にし、スチーム設定にします。



- 使いはじめは、スチームが出るまで少し時間がかかります。
- 設定温度「高」で連続してスチームアイロンがけができる時間は、使用条件により異なりますが最長約1分30秒です。スチームが止まったときは、アイロンをスタンドに戻して給電してください。
- 「高」以外の繊維にスチームをかける場合は必ず浮かせてかけてください。

ショットスチーム

がんこなシワを取ったり、毛製品をふっくら仕上げるときに。アイロンを水平にし、約2〜5秒間隔でショットボタンを操作します。



- △ ショットボタンを2秒間隔より早く操作すると、水滴が出てやけどや衣類を汚す原因になります。
- かけ面を衣類からはなして(10cm程度)、目立たない所でためしがけをしてからお使いください。(特にカシミア等の起毛性衣類)

ショットボタンは、ドライ設定/スチーム設定のどちらでもご使用できます。

お願い

- ショットスチーム使用中にショットボタンを押すと「キュー・キュー」と音がする場合がありますが、異常ではありません。
- ショットスチームの勢いが弱くなってきたときは、アイロンをスタンドに戻して給電してください。

ショットスチームが出にくいとき

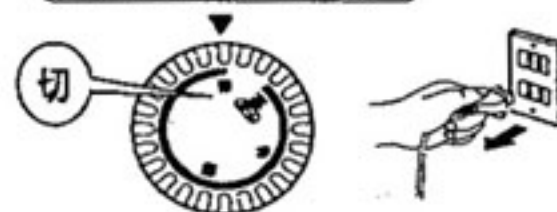
- 使いはじめ… ショットボタンを2〜3回操作してください。
- 使用中… 給電してください。
- タンクの水が少なくなったとき… 満水目盛まで水を入れてください。

△注意

- かけ面の温度が上がらないうち(通電開始から約1分20秒以内)や、温度調節ダイヤルを、「高」より低い温度に設定したとき、またショットボタンを連続で押してスチームを出しますと、スチーム噴出穴から水滴が出ますのでご注意ください。
- アイロンを横や逆さまにしないでください。水もれしたり、熱湯でやけどすることがあります。
- スチームアイロンとして使用するとアイロンやタンクの表面に水滴が付着することがあります。これはスチームが結露したものです。水滴が多いときはふき取ってください。

5. 使用後は

1. 電源を切ります。



- ① 温度調節ダイヤルを「切」にします。
- ② 電源プラグをコンセントから抜きます。

2. 水を捨てます。



タンクに水が残っているときは、かけ面内部の腐食防止のため必ず水を捨ててください。

- ① スチームボタンをドライ設定にせずします。(6ページをご覧ください。)
- ② 注水口ふたを開け、水を捨てます。

アイロンかけのコツ…洗たくものが乾いてからアイロンをかけましょう。

アイロンの持ちかた

片方の手でぬい目を引っ張ったり、布を押さえたりしながら両手を上手に使いましょう。

軽くすべらせる



もどりジワを防ぐため一方方向に軽くかけるのがコツです。

しっかり押さえる



がんこなシワ、厚手の布地の折り目つけなどは、しっかり押さえます。

軽く浮かせる



毛足の長い繊維やにおいとりは軽く浮かせてスチームをあてます。

ワンポイントアドバイス

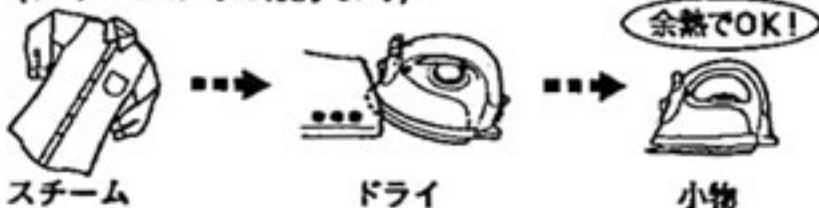
〈スチームが下へよく通るアイロン台を使いましょう。〉



●スチームが布地の中まで入り、仕上がりがよくなります。

△アイロン台を通過するスチームに注意してください。やけどの恐れがあります。

〈アイロンかけは順序よく〉



スチーム

ドライ

小物

●低い温度のものから高い温度のものへ順番に布地に合った温度でかけます。



アイロンかけの前に衣類を分類しておけば能率的です。

●高い温度から低い温度に設定すると、低い温度になるまで十数分かかる場合があります。

綿や麻などには霧吹きをしましょう

霧をかけてからドライ設定でアイロンをかけるときれいに仕上がります。

かけ面に衣類がからみつくときは

静電気が発生していますので、衣類の端まですべらせてからアイロンを持ち上げます。

スプレーのり等の仕上げ剤を使うときは

成分にシリコンが配合されたものをお使いください。

衣類にスプレーしてからひと呼吸おき、のりを衣類になじませてからかけると、アイロンがかけやすく効果的です。

洗濯物をよく乾かしてからスプレーのりをかけ、必ずドライ設定でアイロンかけをします。

・少し固めに仕上げたいときは…

スプレーのり → アイロンかけ(ドライ) を繰り返します。

(一度に多量のスプレーのりをかけると、かけ面にこびりつく原因になります。)

洗たくのり付けをした生乾きの衣類には

必ずドライ設定でアイロンかけをしてください。

アップリケや接着芯などを接着するときは

必ず「あて布」をして、アイロンかけをしてください。説明書が添付されているときは、それに従ってください。

かけ面にのり成分が付着した場合は、その都度お手入れをしてください。(12ページをご覧ください。)

●のりが付着したままお使いになると、かけ面にこびりついて、とれにくくなります。また、そのままぬれた布にアイロンかけをすると、色移りする場合があります。

お手入れ

電源プラグをコンセントから抜き、製品が冷めてからお手入れをしてください。

アイロンやスタンドの汚れ



水でうすめた中性洗剤少量をやわらかい布に浸し、よくしぼってふき、そのあと乾いた布でふきとってください。

かけ面の汚れ



スプレーのりを使った後は、その都度ぬれた布でふいてください。

接続ピンの汚れ



乾いた布でふいてください。

スチーム噴出穴のつまり



●つまようじなどでゴミをとりのぞき、ぬれた布でふいてください。
●ご不用の布地の上で数回ショットスチームを噴出してください。

△禁止

製品に水をかけないでください。



故障や感電事故の原因になります。

シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類、アルカリ性洗剤では絶対にふかないでください。



アイロンのかけ面は金属ブラシやみがき粉、塩素系漂白剤でみがかないでください。かけ面がいたみます。

こんなときは？	調べる ところ	処 置
熱くならない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
	布地に合った温度に設定していますか？	設定温度を適温に合わせてください。
	アイロンがスタンドに正しく置かれていますか？	アイロンをスタンドへ正しくセットしてください。
	接続ピンの先端部にホコリなどがついていませんか？	ホコリを乾いた布でふき取ってください。
スチーム・ショットスチームが出ない 少ない	タンクはアイロンに確実に取付けてありますか？	タンクを確実に取付けてください。
	タンク内にゴミが入っていませんか？	ゴミを取り除き、きれいな上水道水を使用してください。
	ショットボタンを2～3回押ししても出ませんか？	ショットボタンを2～3回操作してください。
	スチームボタンはスチーム設定になっていますか？	スチームボタンをスチーム設定にしてください。
	注水口ふたの小穴がつまっていますか？	つまようじなどで小穴のつまりを取り除いてください。
	温度調節ダイヤルは「高」に設定してありますか？	温度調節ダイヤルを「高」に合わせてください。
	スチーム噴出穴にゴミや水あかがつまっていますか？	つまようじなどで噴出口のつまりを取り除いてください。
水もれ・湯滴	低い温度でショットボタンを押していませんか？	温度調節ダイヤルを「高」に合わせてください。
	通電直後に使用していませんか？	加熱ランプが点灯しているときは、消えるまで待ってください。
	ショットボタンを2秒間隔より早く操作していませんか？	ショットスチーム使用時はショットボタンを2～5秒間隔で押してください。
布地が焦げる	布地に合った温度に設定していますか？	温度設定を適温に合わせてください。
	目盛を「高」から「低」に変えたとき、加熱ランプが一度点灯した後、再び消灯してから使用していますか？	加熱ランプが一度点灯した後、再び消灯してから使用してください。
	「高」以外の繊維にスチームアイロンをかけるとき、あて布をしていますか？	あて布をしてください。

1 保証書

- 取扱説明書の裏表紙に添付しています。
- 保証書に「お買い上げ日と販売店名」が記入されているかお確かめください。
- 保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2 保証期間

- お買い上げ日から1年間です。

3 修理を依頼される時

取扱説明書の内容をお確かめいただき、直らないときは電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

保証期間中の修理

- 保証書の規定により無料修理します。商品に保証書を添えてお買い上げの販売店か、「お客様サービス係」までお申し出ください。

保証期間が過ぎている修理

- 修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店か「お客様サービス係」にご相談ください。

4 補修用性能部品の最低保有期間

- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切り後6年です。
- 性能部品とはその商品の機能を維持するために必要な部品です。

5 アフターサービスについてご不明の場合

下記「お客様サービス係」にお問い合わせください。

製造元 ツインバード工業株式会社

お客様サービス係 ☎0120-33-7455 (土・日・祝日を除く9:00～17:00)

〒959-0292 新潟県西蒲原郡吉田町大字西太田2084-2

注意

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

仕様

電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	1200W
電 源 コ ー ド (約)	1.6m
注 水 量 (約)	85ml
かけ面の面積 (約)	130cm ²
蒸 気 発 生 方 式	滴下式
アイロン寸法 (約)	長さ200×幅105×高さ135mm
スタンドセット時寸法 (約)	長さ225×幅125×高さ190mm

無料修理規定

本書は、本書記載内容で、無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

- 1 お客様の取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には、商品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。無料修理をさせていただきます。
- 2 なお、保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または直接「お客様サービス係」へご相談ください。
- 3 次のような場合は、保証期間内でも有料修理になります。
 - (1) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (2) お買い上げ後の落下や輸送上の故障および損傷。
 - (3) 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧、およびその他の天災地変による故障および損傷。
 - (4) 本書のご提示がない場合。
 - (5) 本書に、お客様名、お買い上げ日、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
 - (6) 一般家庭用以外(たとえば業務用など)にご使用の場合の故障および損傷。
 - (7) ご使用後のキズ、変色、汚れ、および保管上の不備による損傷。
 - (8) 消耗部品の交換。
- 4 本書は、日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 5 ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 6 ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理をご依頼できない場合には、直接「お客様サービス係」へ、ご相談ください。
- 7 出張修理をご依頼の場合は、出張に要する実費を申し受けます。

製造元 お客様サービス係 ☎ 0120-33-7455 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)

無印良品 コードレススチームアイロン 保証書			持込修理
形名	SA-R563		<p>本書は、記載内容の範囲で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。</p> <p>保証期間中に故障が発生した場合は、お買い上げの販売店に修理をご依頼のうえ、本書をご提示ください。</p> <p>お買い上げ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効です。記入のない場合は、お買い上げの販売店にお申し出ください。</p> <p>ご転居・ご贈答品などでお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合は、販売元お客様室、または製造元「お客様サービス係」にお問い合わせください。</p> <p>本書は再発行いたしません。たいせつに保管してください。</p>
お客様	ふりがな お名前	電話	
	ご住所 〒	様	
保証期間	お買い上げ日 年 月 日より	本体は1年間 ただし消耗品は除く	
取扱販売店名・住所・電話番号			

販売元

株式会社 良品計画

〒170-8424 東京都豊島区東池袋4-26-3
お客様室でんわ 03-3989-5200

製造元

ツインバード工業株式会社

〒959-0292 新潟県西蒲原郡吉田町大字西太田2084-2
tel. 0120-33-7455 fax. 0256-93-1077